



広報 金武 特別号外

2012.11
平成24年

ギンバル訓練場跡地利用計画⑦

自立経済の確立に向け 「ふるさとづくり整備事業」工事着手 ホテル企業進出の基本合意締結



10月22日、儀武剛町長はマレーシアのディジャヤ・ランド・ディベロップメント社(タン・スリ・ダト・タン・チ・シングCEO)と町役場で記者会見を開き、町や同社の関係者および町議会、各区長など多数の出席のもと、ギンバル訓練場跡地へのホテル等建設に関して基本合意を締結したことを発表しました。
(8ページに記事)

返還前のギンバル訓練場



(平成22年6月撮影)

ギンバル訓練場は、平成8年12月の沖縄に関する特別行動委員会（SACO）最終報告の中で、①ヘリコプター着陸帯をブルービーチに、②消火訓練施設をキャンプハンセンに、③泥土除去施設をキャンプハンセンに、それぞれ移設することを条件として返還が提示されていました。

平成19年6月、儀武町長は町議会において、この条件の受け入れを表明。10年以上の間、実現されていなかった返還計画が動き出しました。

そして、使用開始から54年、SACO最終報告から15年が経過した平成23年7月、ギンバル訓練場（約60ha）は米国政府から返還されました。

返還後のギンバル訓練場跡地利用計画



ギンバル訓練場跡地利用計画事業費内訳

単位：千円

	平成23年度まで	平成24年度以降	合 計
島田懇談会事業	2,490,228	5,064,271	7,554,499
野球場（北部振興策事業）	959,177	693,752	1,652,929
フットボールセンター（沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業）	0	1,158,225	1,158,225
進入路道路整備	1,492	337,613	339,105
人工ビーチ	23,161	2,127,224	2,150,385
温泉センター、公園、モニュメント、管理用道路	2,448	2,227,291	2,229,739
合 計	3,476,506	11,608,376	15,084,882

進入路道路、人工ビーチ、温泉センター等の整備については、国県の高率補助金を活用し、財政計画に基づき事業を実施していきます。

地域医療施設・リハビリ関係施設建築工事 起工式



ギンバル訓練場跡

地利用地で整備が進められている地域医療施設、リハビリ関係施設（ヘルスケアセンター、フィットティングセンター、海洋療法児童リハビリセンター）建築の起工式が10月9日に多数の関係者が見守る中行われました。

儀武町長は、「わが町における活性化に向けた大きな前進であり、喜びに堪えないものであります」とあいさつしました。

ギンバル訓練場跡地利用で計画されている主な施設



地域医療施設

住民健診や特定健診を実施し、病気の予防、早期発見、治療を行い、地域住民の健康維持増進に努める。また、最新の放射線治療機器を導入したがん治療を実施する。

敷地面積：15,769m²

延床面積：4,772m²

構造：R C造 地上2階

雇用人数：65人（6ページ）

完成予定：平成26年3月

フィッティングセンター（左）

主に変形性膝関節症という高齢者の多くが抱える加齢性膝疾患の痛みに対処する義肢装具の製作を行う。製造する義肢装具は特許を取得しており、県内外で広く活用されている。

敷地面積：11,821m²（ヘルスケアセンターと共に用）

延床面積：1,573m²

構造：RC造 地上1階

雇用人数：48人（6ページ）

完成予定：平成26年3月

ヘルスケアセンター（右）

筋肉や骨、関節などの疾患、外傷を治療する整形外科。また、生活習慣予防等の疾病予防のため運動療法を実施する。

敷地面積：11,821m²

（フィッティングセンターと共に用）

延床面積：1,680m²

構造：RC造 地上1階

雇用人数：25人（6ページ）

完成予定：平成26年3月



海洋療法児童 リハビリセンター

発達障害児支援の充実を目的に3歳から18歳までの児童を対象とした児童デイサービスを行う。海域でのトレーニングを含めた感覚統合療法を実施する。

敷地面積：4,170m²

延床面積：845m²

構造：RC造 地上1階

雇用人数：8人（6ページ）

完成予定：平成26年3月

地域医療施設・リハビリ関係施設 雇用予定 職種

地域医療施設		ヘルスケアセンター	海洋療法リハビリセンター
医師		医師	作業療法士
放射線治療医		放射線技師	発達支援教諭
放射線診断医		放射線技師助手	保育士
医学物理士		看護師	サービス管理責任者
放射線品質管理士		理学療法士	指導員
放射線技師		リハビリ助手	
臨床検査技師		医療事務	
薬剤師		事務員	
看護師		健康運動指導士	
管理栄養士		トレーナー	
社会福祉士		送迎バス運転手	
医療事務		清掃員	
看護助手			
薬剤師助手			
事務長			
事務			
営膳			
運転手			
委託（清掃・調理・警備）			

ホテル 雇用予定 職種

ホテルマン		設備点検 保守点検
ドアマン	玄関で顧客を送迎	備品在庫管理
フロントクラーク	宿泊受付・精算	営繕管理
フロントオフィサー	フロント事務員	電気・機械設備・エレベーター管理
ベルマン	顧客の荷物を客室へ搬入出	ボイラー管理
コンシェルジュ	各種の相談、問い合わせ	受水槽管理
ハウスキーピング	客室管理、整理	浄化槽管理
ベッドメイク	ベッドなど備品の交換	車両管理
ハウスクリーン	清掃	インテリアデザイン管理
送迎運搬	専用車の運転管理	
営業販売	宴会プラン等の売り込み	
オペレーター	電話交換	
宿泊予約	電話による受付等の業務	
宿泊セールス	宿泊プランの売り込み	
商品開発	宿泊、宴会、結婚式等プラン開発	
広告宣伝	広告、ダイレクトメールなど	
顧客情報	顧客情報管理と分析、活用	
インターネット管理	HP管理、予約、アンケート	
総務	業務全般の管理	
経理	キャッシュフローの管理	
エステティシャン	全身美容の技能者	

レストラン宴会場	
グリーター	宴会場入口で顧客を送迎
ウエイター	給仕
調理	料理人
バーテンダー	酒類や軽食の調合
会計	支払い
パンケット	宴会係
催し物営業	イベント誘致
婚礼受付	ブライダル案内、受付
ブライダルコーディネーター	プランナー 演出
スポーツインストラクター	運動指導員
保守警備	巡回監視、安全確保
駐車場	入場チェック、案内

関連企業
土木建築業
造園業
空調設備業
電気設備業
照明設備業
水道設備業
インテリア業
エクステリア業
不動産業
リース・レンタル業
観光ガイド業
各種小売業
農林水産業
飲食業
酒造業
運送・タクシー業
リネン・クリーニング業
テナント業
車両点検整備業
石油・ガス燃料業
旅行代理業
イベント業
医療・医薬品業
IT情報業

国の「実践型地域雇用創造事業」を活用した人材育成

ギンバル訓練場跡地利用で計画している医療施設やホテルなどを想定した雇用対策を中心として、本年度の12月から平成27年3月までの期間実施します。

人材育成メニューとして、健康・医療ツーリズムなどに対応した中国語や英語の講座、健康運動指導者養成研修、医療・福祉サービス人材育成講座、パソコン・ビジネス技能講座、在宅コールセンターオペレーター育成研修を開催します。

金武町ふるさとづくり整備事業

建設工事発注状況

ギンバル訓練場跡地利用
計画は、平成24年6月までに施設整備にかかる造成工事および道路の一部の工事が完了し、平成24年度ふるさとづくり整備事業として

左記の工事を発注しました。
今回の工事は平成25年9月までに完了し、引き続き残りの道路等の工事を進めていく予定です。

地域産業の活性化、雇用の拡大を図る目的で、①人材の雇用は可能な限り町民を優先すること②下請け工事をする場合は、町内の業者へ依頼すること③資材購

入は可能な限り町内業者を活用すること以上のことをお願いして工事を発注しました。

平成24年度ふるさとづくり整備事業工事一覧		
施設名	工事名	請負業者名
地域医療施設	建築工事	(有)富島建設・(有)神中組共同企業体
	電気工事	(有)国場電工・(株)丸政工務店共同企業体
	機械工事	(有)富島建設・(有)照喜名建設共同企業体
ヘルスケアセンター	建築工事	(有)仲正組・(有)共栄建設共同企業体
	電気工事	(有)丸仲電気
	機械工事	(有)神中組・(有)宮里電水工業共同企業体
フィットティングセンター	建築工事	(株)丸政工務店・(有)国場電工共同企業体
	電気工事	(有)宮里電水工業
	機械工事	(有)栄建設工業・並里水道工事社共同企業体
海洋療法児童リハビリセンター	建築工事	(有)大豊建設・(有)ナカムラ造園土木共同企業体
	電気工事	(有)山川電工
	機械工事	(有)大豊建設
幹線道路	1工区-1	(有)仲正組
	1工区-2	(有)大豊建設
	2工区	山城建設
	3工区	(有)実盛組
補助幹線道路	1工区	町田工業
	2工区	(株)仲間組
	3工区-1	(資)ホクセイ
	3工区-2	(有)金武土建
園路工事		(有)丸伊設備

ギンバル訓練場跡地ホテル等建設に関する 土地賃貸借契約および基本合意締結



▲ 記者会見の様子



▲ タン・スリ・ダト・タン・チ・シングCEOと握手を交わす儀武町長



▲ 開発イメージ図（複合大型商業施設）



▲ 開発イメージ図（5つ星ホテル）

10月18日、本町は、マレーシアの不動産開発企業ディジャヤ・ランド・ディベロップメント社との間に、ギンバル訓練場跡地開発にかかる土地の賃貸借契約および基本合意を締結しました。

本町はこれまで、ギンバル訓練場跡地にホテル等を誘致することで、若者の雇用創出や、町特産物の消費拡大、商工会との連携、地元住民と観光客の文化交流の場を提供するなど、町の活性化への波及効果が大いに期待されるものとして、跡地利用計画に取り組んできました。

ディジャヤ社はギンバル訓練場跡地に、5つ星クラスのホテル・海外ブランドのスパリゾートホテル・戸建て住宅・マンション、そして町特産の農林水産物の販売を促進するための複合大型商業施設・結婚式場・会議場・マリンスポーツ施設、飲食店などを建設する計画で、開発工区を5つに分けて整備を予定しています。

ギンバル訓練場跡地開発におけるディジャヤ社の投資総額は約600億円。多額の投資と12～15年という年月をかけて建物の建設を行うため、土地の賃貸借契約期間は100年しております。

また、ディジャヤ社は金武町の地元業者の優先活用することとしており、雇用の促進および人材育成を強化する意向。約800人（職種については6ページ参照）の雇用を創出する予定で、町民の就労など地域貢献も期待されます。